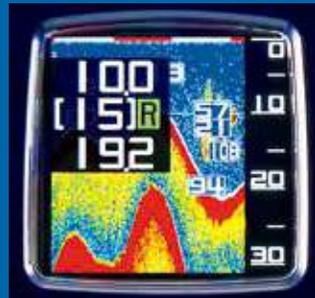


フォースマスター3000

●モーター部には高温時もトルクを持続し駆動時のレスポンスが早いMUTEKI MOTOR+を採用し、強化ギアシステムを新たに組み込むことで耐久性も大幅に向上。さらにフォースマスターシリーズ初となる魚探表示機能「探見丸スクリーン」を搭載するなど、シマノの最先端機能が満載。パワーと耐久性が求められる大型魚、深場の寒サバ、イカ、根魚など多様な沖釣りシーンで活躍する。2022年4月発売予定。

ForceMaster 3000

spec =ギア比=3.9。最大ドラグ力=20kg。自重=795g。糸巻量PE=4号-450m、5号-350m、6号-300m、8号-200m。最大巻上長=70cm/ハンドル1回転。ハンドル長=75mm。ベアリング数=BB10/ローラー1。実用巻上持久力11kg。最大巻上速度(分)=170m。実用巻上速度(分)=130m(1kg負荷)、106m(5kg負荷)。本体価格=9万5000円



【探見丸スクリーン】

●すべての探見丸搭載船で使用できる探見丸スクリーンを装備。リールのモニターにカラー魚探が表示され、海底水深、海底形状、魚群、単体魚の体長(アキュフィッシュ)などが表示される(※アキュフィッシュ機能は、アキュフィッシュ対応の親機搭載船のみ使用可能)。



▲サバをガンガン巻き上げる圧倒的なパワー&トルクを獲得

【MUTEKI MOTOR+】

●フォースマスター3000XPで実績と信頼を積み上げたパワフルなブラシモーターMUTEKI MOTOR+を継承。トルクが落ちやすい高温時も強さを発揮する。駆動時のレスポンスも早く、素早く底を切ったり、瞬時の巻き合わせなどがノンストレスで行える。



【ヒートフリーシステムII】

●内部の部品を可能な限り金属化し、内部の熱を外部に逃がす通気口を設けて高熱によるトラブルを抑制。



【強化ギアシステム】

●ギアの耐久性はフォースマスター3000XPの2倍と飛躍的に向上。減速ギアはベアリング支持とし、ブレイや摩耗を大幅に低減。

TECHNOLOGY OF S

最新シマノテクノロジーの実証
テクノロジー・オブ・エス vol.80
外房勝浦川津港出船より

★ガンメタリック系の精悍なカラー

★見事なボディのマサバ。勝浦沖の寒サバは1月~3月初旬が釣期だ

寒サバの多点掛けも楽勝! 探見丸スクリーンも搭載した フォースマスター3000登場

●2022年春、フォースマスター3000がモデルチェンジして新発売される。モーター&ギアは大幅に強化、リールのモニター画面には探見丸スクリーンも表示。その実力をシマノフィールドテスター松本圭一が勝浦沖の寒サバ釣りを実証する。

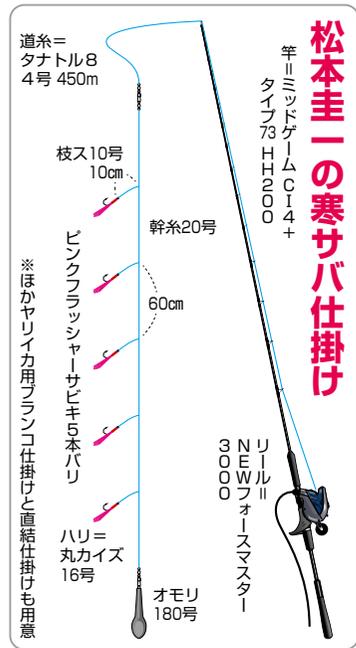


●モニターにリアルタイムの魚探画像が映る、探見丸スクリーンを装備



▲日の出前後が寒サバの釣りタイム

▲たっぷり釣ったらヤリカにリレーする



松本圭一の寒サバ仕掛け



▲ロッドは強度に優れたミッドゲームCI4+ TYPE73 HH200 RIGHT。1尾掛かったら仕掛けをゆっくり沈めて多点掛けを狙う

上げてくれるんですよね。巻き心地も滑らかです」
季節風が強まってシケ気味の寒サバを30尾以上釣り上げた。その後は水深170メートル付近でリレー種目のヤリカ釣りへ転じたものの、強まる風とウネ

り、さらに厄介なサメまで現れて仕掛けごと食いちぎられるアクシデントが多発。ほとんど釣りにならないまま11時に早揚がりとなる。
「海中の様子が一目で分かる探見丸スクリーンも、色んな場面でも活用できます。今日は深場の底近くにサバが沈み、海況がよくないせいもあって魚群反応が映りにくかったのですが、例えば宙層に明確な反応が出る日であれば、そのタナをいち早く攻めることが可能です」

魚探画像を見ながら先手の戦術を取り、タフネスに巻き上げる。多様なフィールドとターゲットに対応するパワー&機能を装備したフォースマスター3000。今年注目の1台だ。

冷たい外気が青く染まって見える早朝の外房勝浦沖。川津港の不動丸に乗り込んだ松本圭一さんが次つぎに釣り上げていたのはタツプリ脂を蓄えた寒サバだ。そのおいしさがウワサを呼び、ここ数年で人気魚に昇格した冬々早春のターゲットである。寒サバのポイントには水深150~200メートルの深場。タナは底近くだったたり宙層だったり様々だ。その群れにオモリ180号をセットしたフラッシュヤリサビキ

を落とし込んで食わせていく。けっこうへびーなこの仕掛けに太ったサバが4~5尾も付くと、電動リールには相当な負荷がかかるのだが、「大丈夫、このリールならガンガン巻けます」
松本さんが手にするそのリールは、今春モデルチェンジして新発売されるフォースマスター3000。
「魚探画像が表示される探見丸スクリーンが新たに搭載され、高級感のあるシックなカラーリングも好みです。そして今回試した寒サバ釣りで改めて感じたのはリールの中身の充実ぶり。今日は暴れるサバをできるだけスピーディに引き上げるために、ドラグをギッチリと締めてフルスピードで巻いていますが、パワーは十分あるしトルクも安定しています」

新たなフォースマスター3000に内蔵されたモーターはMUTEKI MOTOR+。特殊希土類磁石を採用した高トルク&高パワーを誇るブラシモーターだ。ギアシステムも強化し、前モデルのフォースマスター3000XPに比べて耐久性が2倍向上。最大ドラグ力も20キロとハイエンドに近い。
「そのおかげで、多点掛けした寒サバを深場からグイグイ巻き